

# あしたの空へ

令和4年 9月号  
 北区立滝野川第三小学校長 関口 泰正  
 巡回拠点たきさん 巡回指導教員

行動制限がない3年ぶりの夏休みとはいえ、コロナの再拡大で感染者急増に悩まされた日々でした。感染して、体調を崩されてしまった御家庭もあったと聞いています。体調の回復はいかがでしょうか。引き続き感染予防に気を付けていきたいと思います。さて、7(8)月の面談では、お子さんの様子や指導内容を共有でき貴重な時間となりました。ありがとうございます。夏休みについてのお話も伺うこともできました。

「学校のプールにできるだけ参加させてプールが苦手にならないようにさせたい。」「読書感想文には興味もてる本を選ばせたいと思っている。」「学童がなくなったから、生活スケジュールを親子で決めた。」など、それぞれの御家庭の工夫を聞くことができました。9月の初回の指導のときには、夏休み中に普段体験できないことに取り組めた話などを聞くことができたら嬉しいです。

夏休みが終わって学校が始まり、比較的すぐに調子が元に戻る子と、すぐに戻りにくい子がいるようです。学校生活に頑張って順応させようとしている子は、そのレベルまで身体と気持ちをもっていくのに時間が必要なのは自然なことだと思います。まずは、早寝をすることから始めて、焦らず調子を整えていってほしいと思います。裏面には、「気になることの背景と対応」の一例を載せました。学級や御家庭で子ども達がみせる「気になる行動」にはどんな背景(原因)があるのかなと、一度考えることで理解も深まり、声の掛け方も違ってくるのではないかと思います。



巡回カレンダー-9月

		1日(木)		2日(金)	
		午前：授業観察 巡回拠点打ち合わせ		滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	
5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)	10日(土)
滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	(滝三小) 巡回打ち合わせ
12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	
滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	
19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	
敬老の日	滝二小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	秋分の日	
26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	
滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	



## 「気になる行動」…なぜだろう？【背景を考えると…】

### おしゃべりが、止まらない

#### その背景にあるものは？

- ・衝動をコントロールする脳の働きに困難を抱えている。
- ・何らかの不安があり、しゃべることで解消しようとしている。
- ・周囲の状況を認知しづらい。

#### こうしてみようかしら…

- ・静かにする時間をカードで示す。
- ・不安要素が何かあるか突き止め、話を聞いて安心させる。

### 活動に集中できない

#### その背景にあるものは？

- ・興味の対象が限られているため、興味のないことに注意を向けるのが難しい。
- ・刺激に弱く、課題だけに注意を向けるのが難しい。
- ・その活動内容に苦手な部分がある。または、活動内容が分かっていない。

#### こうしてみようかしら…

- ・好きなことと関連付けた活動への変更を認める。
- ・机の上にはいらないものを取らない。
- ・「～はどう？」と具体的なものを提案する。



### 指示に応じた行動をしない

#### その背景にあるものは？

- ・周囲に気を取られてしまい、指示を聞き取れない。
- ・指示の意味が分からない。
- ・耳から入る情報を処理することが苦手。

#### こうしてみようかな…

- ・子供が聞いているか確認してから話す。
- ・気が散らないように、環境を整える。
- ・絵や写真を併用して指示を出す。

### じっとしていられない

#### その背景にあるものは？

- ・動きたい衝動をコントロールすることが難しいために、刺激があるとすぐ体が動いてしまう。
- ・同じ姿勢を続けることが苦手。動いているほうが楽だ。
- ・活動に興味をもてないため注意を向けることが難しい。

#### こうしてみようかな…

- ・ずっと参加することを求めない。
- ・プリントを配る係にする。
- ・静的活動の間に体を動かす活動を入れる。
- ・真ん中の席にして立ち歩きにくくしたり、友達をモデルにしやすいようにしたりする。

発達凸凹はどの子にもありますが、生まれつき、または生後のごく初期に何らかの原因で脳の働き方に違いがあると、言語や認知、運動、社会性などの発達につまづきが現れやすくなります。「脳の働き方の違いによりその場に合った行動ができにくい」と理解することが大事です。子供が何に困っているのか、その背景を考えてみることで理解につながると思います。

